

町の声

聴く → 応える

大津町議会では、議会や議会だよりへのご意見、ご提言、疑問などをお聞きするため、年2回、5月と11月発行号に巻末ハガキを付けています。前号では、5月以降に頂いた4件のうちの一部をご紹介します。



道路を覆う立木への対応

過去の経済建設レポート「町道を立木が覆う」についてです。

何度お願いしても所有者が伐採しない場合、町が伐採して代金を請求するべきではないでしょうか？

お願いしても十分に対応されないことがあります。

一方で、現在の法令では、まず町が勝手に伐採することもできません。

国道や町道の違いで扱いが異なりますが、解消に向けた議論・対応に、議会も引き続き取り組みます。



道路の白線の薄れへの対応

町の玄関でもある肥後大津駅前の道路白線などが消え、横断歩道すら分からない場所があります。

安全上の観点からも対応が必要だと思います。



ご意見の場所についての現地確認を行いました。

町内の白線や街灯には複数のご意見を頂いております。

今後も安全かつ快適な道路環境が維持されるように、議会としても引き続き町との情報共有に努めます。

傍聴から はじめよう!!

当日行けば、どなたでも傍聴できます!!

次回定例会(予定)

9月7日(月)10時~

オークスプラザ2階

ふれあいホール(仮設議場)



おおづまち議会だより 92号

編集：(委員長) 豊瀬 和久 / (副委員長) 金田 英樹
(委員) 山本 富二夫 / 山部 良二 / 三宮 美香
発行責任者：(議長) 桐原 則雄



編集後記

『令和2年7月豪雨』では、熊本県内で河川氾濫・土砂流出等が発生し多くの方々が被災し亡くなられました。集中豪雨で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今後、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所運営、災害や感染症の対策を踏まえた議会運営など情報発信がますます重要となってきます。町民の皆様の安心安全な暮らしを確保するため地域防災力を高め、あらゆる災害に強いまちづくりが必要不可欠です。これからも広報編集特別委員会の一員として力強く情報発信していきたいと思っております。(山部)

見やすく読みやすい
ユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

この議会だよりは
リサイクル推進のため
再生紙を利用しています。